

没後25年

三浦 保

いのち
生命の光展

2021年

8月22日(日) ▶ 10月31日(日)

休館日：月・火曜日(祝日は開館)

開館時間：午前9:30～午後5:00(入館は午後4:45まで)

入場料：一般500円、高大生300円、中学生以下無料

※65歳以上の方は年齢確認ができるものをご提示いただければ300円となります。

※障害者手帳をご持参の一般の方はご本人と同伴者1名様まで300円となります。

主催：ミウラート・ヴィレッジ(三浦美術館)

協賛：株式会社ミウラ

協力：愛媛県生涯学習センター

後援：愛媛県、愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、愛媛新聞社、NHK松山拠点放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛

作品：《赤と黒Ⅳ(部分)》

没後25年 **三浦保** いのち 生命の光展

この度、ミウラート・ヴィレッジでは、三浦保没後25年の節目として、「三浦保 生命の光展」を開催いたします。三浦保(1928-1996)は1959年に三浦工業を設立後、一代で上場企業に成長させた企業家です。社長として多忙を極めていましたが、常に自身の傍らには「芸術」がありました。世界中の美術品を蒐集し、それから得たインスピレーションを芸術活動に繋げ、陶芸、書、能に全力で取り組み、そして識者により命名された陶板画「ミウラート」を生み出しました。この陶板画は晩年に精力的に制作を行った作品ですが、もう一つ同時に、心血を注いだのが「ミウラート・ヴィレッジ(三浦美術館)」の建設です。残念ながら完成を見届けることはできませんでしたが、三浦はこの美術館で、様々な芸術家を招いて一緒に陶板画を制作し、展示することを夢見ていました。その芸術家の一人がキューバの巨匠、ネルソン・ドミンゲスです。同氏とは互いの作品を縁として交流が生まれましたが、一度も会うことは叶わずに三浦はこの世を去りました。ネルソン氏は三浦との約束を果たすために建設中の当館を訪れ、三浦が下地を残していた陶板に絵を描き、「生命の光」を完成させました。「ネルソンと二人展がしたい」と熱望していた三浦保。本展では展示室の一室に二人の作品を展示し、ささやかな二人展を実現いたします。三浦保の陶芸作品、書などと合わせてご観覧いただければ幸いです。

オープニングイベント

2021年8月22日(日) 午前10:30~12:00
開展式

ミュージカル「三浦保の夢」

坊っちゃん劇場・アウトリーチ事業部による、三浦保の人生が熱く、わかりやすく描かれたヒューマンミュージカルです。

場所:隣接の体育館

※事前申込不要。入場料のみでご参加いただけます。

※新型コロナウイルス対策のため、入場制限を行う場合があります。

その他の感染拡大防止対策のご協力をお願いいたします。

特別企画

三二展示「実業家×芸術家 人間・三浦保展」

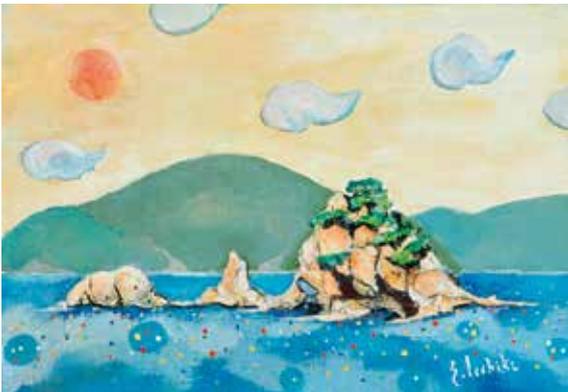
平成30年に愛媛人物博物館(愛媛県生涯学習センター併設)の企画展として開催された展覧会を、簡潔にまとめたパネル展示で改めてご紹介いたします。

同時開催

第36回 愛媛出版文化賞部門賞受賞記念 一色茂雄展

場所:2F展示室

2019年11月に当館にて開催いたしました「一色茂雄展」に合わせて一色真弓氏が製作された『一色茂雄作品集』が、「第36回愛媛出版文化賞」第2部門(美術)の部門賞を受賞されました。これを記念して一色茂雄展を再び開催いたします。抒情画と呼ばれる独自の画風を、ぜひお楽しみください。



《四十島(ターナー島・松山)》一色茂雄

次回展覧会

生誕100年 古茂田美津子展

2021年11月14日(日)~2022年1月30日(日)



《備前ひさご耳付水指》



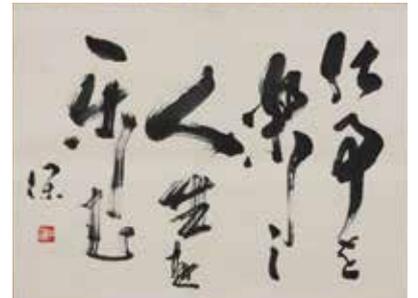
《志野茶盃 銘 白虎》



《信楽花入》



《壺》



軸《仕事を楽しみ人生を楽しむ》



《生命の光》ネルソン・ドミンゲス



アクセス

◆JR松山駅から市内電車にて松山市駅へ、伊予鉄バス北条行き「内宮バス停」又は「花見橋バス停」下車 徒歩約15分
 ◆松山空港から約11km ◆松山I.C.から約16km ◆今治I.C.から約35km

MIURART VILLAGE
MIURART

ミウラート・ヴィレッジ(三浦美術館)

〒799-2651 愛媛県松山市堀江町1165-1

TEL089-978-6838 FAX089-978-0323

<https://www.miuraz.co.jp/miurart>

E-mail:miurart@miuraz.co.jp

駐車場:30台と土・日・祝日は臨時駐車場(三浦工業
 福角駐車場約250台)をご利用いただけます。